いるからです。

課題が大きな影を落として

様」の感覚を職場で共有し

員不足」が管理職のメンタ

その一つが前述した「教

ぼしていることです。現在ルヘルスにまで悪影響を及

てしまいます。

ートに回ること

ると、

があります

以上欠員を出さないように

ることが大切です。

どの学校(校長)

もこれ

教員を増やさないようにす

欲しいと思います。そのた めには、以下の点について 年度当初から対処する準備 ■職場は「お互い様」で たら許されること」 して働ける職場を目指して を明確にした上で安心 (権

確認、つまり「やりたくな くてもせねばならぬこと」 (責任)と「やろうと思っ の

解決への手法と周囲の心得

与えられた役割を果たさず きないのは、学校側にもや るのを黙認すれば、 職員に対して強い指導がで す。しかし、そのような教 職員の不満が溜まる一方で むにやまれぬ事情があり、 に自分の権利だけを主張す 管理職 0 です。そのように「お互い で困っている同僚がいたら 今度はサポ・

だからといって 大切なのは、

巻く環境が改善したら、

回すると校長からは心の叫 び声が聞こえてきます。 自分を取り 負

責任と権限を明確に とです。そして自分の周り て感謝の一言を忘れないこ 担をかけていた同僚に対し と今は雲泥の差です。しか の照明がついた頃から思う ようで、夜遅くまで職員室

し、細かいところに目を配 まだまだ心配な要素 っていたという話をよく聞 がつくと21時をとっくに回 務に取りかかれるのは17時 00分近くになってから。 気

ら、教頭や教務主任も参っ こんな状況が毎日続いた 学校はギリ てきたのが気がかりです。 長ご自身の心のゆとりがな くなり、表情が険しくなっ もっと凝視すると、校

学部客員教授 3 土井一博 (どいかずひ ||順天堂大学国際教養

の」、各学校種から現職養

養護教諭に求められるも

コーディネーター、大阪 育大学理事・渡部基氏が

6

「これからの学校保健と

文科省による基調講演

顔・素直・感謝」など。

フォーラムは北海道教

参加申込は2023年

体で役割 毎年、新年度には職場全 (責任と権限)

教職員メンタルヘルスサポートネットワーク 員教の職 多ル

第99回 がない。

わない」「頭数だけでもい 任用教諭を募集しても応募 てほしい」など、学校を巡 することで頭が一杯。臨時 「この際、質は問 ■管理職のメンタルに影

る一方、学校では真逆で、 大変心配な事態になってい も少しずつ改善されてきた べて、 クだと言われていた時に比 働き方改革が叫ばれてい 教員の働き方も意識 教員の世界はブラッ せん。校長はマイナス2、 教員の代わりが見つかりま を強いられています。 マイナス3の定数減の状態 「綱渡り」の学校運営

ます。

校長を目指すからに

動が活発な地域にある学校

〇町内

きな負担になっている校長

の学びの場の確保

S

不登校の児童生徒全て

Sの早期発見、

安

心して

化=アプリ等による心や

づくりを推進

地域との付き合いが大

もいるようです。行事や活

学校経営上の問題だけでな

次の通り。

が機能しなくなってしまい が倒れてしまうと学校自体 部と言える教頭や教務主任 えていますが、学校の心臓

は少々勤務時間が長くなろ

うと土日出勤しようと、そ

ほど学校を支える地域との多忙です。歴史のある学校

ちのウェルビー

ング

康を保持増進し、自己肯護教諭の取組~心身の健

全国養護教諭連絡協議会

を研究主題とし

定感を育む支援~」、シン

上佳子氏、

西高等学校養護教諭•鴻 典子氏、愛媛県立新居浜 吉中学校養護教諭・福寿

養護教諭第29回研究協議会

「お付き合い」が大切なよ

内会の地域祭りに出席など

究する』~養護教諭が学

ルビーイングを高める養

した養護教諭の役割を追

『時代の変化な

に対応

護教諭の実践によるフォ

ラム「子供たちのウェ

校保健活動で育む子供た

会の運動会に出席、 では、週末ごとに

たら4月から週末は必ずど うです。なかには気がつ

す。子供たちが下校するま 頭や教務主任が当たり前の あるので、自分の本来の業 では授業に専念する必要が ように授業を担当していま 教員不足を補うために教 のくらいは当たり前だとい と願います。 面にもご配慮いただきたい う考え方の一方で、 身も労働者であることの

会いすると、笑顔が見られ なくなってきたのが心配で ■笑顔は心のゆとりから 教頭や教務主任に最近お

ので、 ます」と言っていたのが印 をしている方が気が休まり こかの行事に駆り出される 平月 学校で仕事

援=文部科学省ほ 財)日本学校保健 開催される。 京・有楽町朝日ホ 024年2月16日 の第29回研究協議へ

共催:

公

ールで) 東 会が2

参加申込みは1月12日まで

2月16日/東京・有楽町で

会、後

ガーソングライター・松

ひがし支援学校養護教諭

吉田亜希子氏がパネラ

8

本隆博氏の特別講演「笑

スクールロイヤーへの相談内容

(単位%:複数回答) 中核市 市町村 都道府県 指定都市 保護者等からの過剰な苦情や不当な要求への対応 93.8 90.0 74.2 76.9 上記に至らない保護者等からの苦情や要求への対応 76.9 87.5 90.0 73.2 いじめに係る対応 69.2 93.8 75.0 72.7 不登校児童生徒に係る対応 10.3 20.0 19.6 18.8 障害のある児童生徒に係る対応 5.1 5.0 5.2 6.3 35.9 42.5 32.0 学校事故に係る対応 81.3 児童虐待に係る対応 10.3 6.3 5.0 7.7 43.6 22.5 21.6 触法・非行・暴力等の問題行動に係る対応 31.3 43.6 31.3 35.0 24.2 教職員の不祥事に係る対応 22.5 16.5 25.6 学校事務(外部契約、給食費回収等)に係る対応 6.3 0.0 6.3 0.0 5.2 著作権関係 個人情報保護関係 10.3 25.0 25.0 19.1 33.3 0.0 5.0 12.9 その他

SL の相談体制 都道府県、指定市の8割

専門家への相談を必要と 言されたもの。学校や教の働き方改革の一環で提 て、各自治体・教委に配 する機会が増加したこと や学校事故への対応等の 育委員会への過剰な要求 育行政に関わる人材とし から、自治体の顧問弁護 諸課題について、

法務の の設置は、学校

全国小中環境研大会

来ビジョン研究センター発表のほか、東京大学未

月 26 日

13時30分~16時

じめ 緊急対策パッ

S相談窓口の集約・周 の変化の早期発見、SO 支援を活用した心や体調 児童生徒支援や専門家の 期発見=アプリ等による

対応を支える取組〉

する

〈学校における組織的

○不登校特例校設置促

点配置校へのスクールカ

づく対策の継続実施

○不登校特例校に対す

COCOLOプランに基 進や保護者への支援等、

より課題を抱える重

ジ

▽日時=2024年

催

「不登校・

係府省会議を合同で開

施

イドラインの改訂等の実 大事態の調査に関するガ 景・原因等)の分析や重 り共通要素(いじめの背 重大事態の実態把握によ

1月26日ハ

イブリット開催

置が求められている。 校環境教育研究発表会」 環境教育研究大会」およ が2024年1 Ų, 「第59回東京都小中学 「第55回全国小中学校

のための環境教育の推進 学力と環境保全意識」。 学校環境教育研究会。 主催は全国小中学校環境 教育研究会、東京都小中 環境教育によって育む 全国の実践などの研究

では、年度途中で産休に入

った先生や病休にはいった

き、 ィスカッションを交えて き合うか~参加者とのデ 研究員の江守正多氏を招 ~」を演題に講演が予定 日程等は次の通り。 「気候危機にどう向 ankyokyoiku.jp/

球システム領域上級主席 教授で国立環境研究所地 45分▽会場=エコルとご し(東京都品川区豊町2

▽参加費=2000円 イン同時開催予定(後日 方法の詳細=https://k 30) 対面・オンラ

合教育会議の議題とする 組について、 る組織的対応を支える取 め緊急対策、学校におけ ことを要請。 委は首長と関係部門 取り組むことを明記。 不登校緊急対策、 をまとめた。 主な出 いじ

〈不登校緊急対策 国・地方が 炭 局で総 教 ウンセラー (SC)・ス ルソーシャルワー

談支援機関等に関する情 会議を開催、各教委の相 校特例校設置に向け全国 報の文科省HPでの一括 ③情報発信の強化=不登 (SS) の配置充実、 〈いじめ緊急対策〉

いじめの早期発見の強 にSC、SS、スクー ロイヤ え組織的に対応する学校 営体制の緊急的な整備 学びを保障する指導・運 る教職員の優先配置等、 ーター等外部専門家を加 ○学校いじめ対策組織 -、スクー -ルサポ クール

が、 なければならない 護者の過剰な苦情」 多かった相談内容は しっかり事実確認し

・田中舞氏、川崎市立日市立加島小学校養護教諭

20回研究協議会申込フォ 議会Webページ内「第 了。全国養護教諭連絡協 参加費=会員5000 ムから。

制の整備等」調査で最も

ジュアルブック 上遠恵子 ●各 2090 円

イチェ なぜ鳥は、なかなくなったの? 物語 ●1815 円

〈サイエンス作家〉 竹内 薫 訳 図書館 必備!

第3月曜日発行

発行所=〒111-0053東京都台東区浅草橋3-1-8 TEL:03 (3864) 8241代 FAX:03 (3864) 8245 教育家庭新聞社

203 (3864) 8241 Eメール kks@kknews.co.jp

ホームページ https://www.kknews.co.ip/

2023年(令和5年)

11月20日

月曜日

第2244号

勤労感謝の日(11/23)

和食の日(11/24)

雪(11/22)

保護者からの苦情」が

最多

SL以外の弁護士(自治

め」だった。

村の未整備が目立つが、市町村は11・3%。市町

で「予算確保が難しいた 対応できるため」、

次い

最も多かったのは「学校

C

O

Ċ

LOプラン前倒し等提言

「不登校・いじめ緊急対策パッケー

ジ

市町村は1割に止まっていることが文部科学省の調査で分かっ

た。相談内容では「保護者からの苦情」、

「いじめ」に関する事

6

市町村96。そのうち

4

指定都市3、

のは都道府県、指定都市で8割以上だったが、

中核市は6割強

る自治体数は、

都道府県 中核市

求)への対応」、

保護

前の了解なく直接相談で

教職員が教委の特段の事

課題に関する調査」で

児童生徒全ての学びの場

した子供のSOS相談窓

小・中学校の不登校

きる」のは少数で、

都道

児童生徒数が約20万90

ンター未設置校への設置 の確保=校内教育支援セ

置校へのSC・SSの配 口の集約・周知、重点配

オンラインで自

置充実、

②国による分析

の強化、個別自治体への 指導助言・体制づくり=

كے

府県・指定都市が共に1

中核市6件、

剰な苦情、脅迫を伴う要

今後の配置を検討してい

各自治体には専門的に教育行政に関わる弁護士「スクー

ルロイ

現在はSL未整備でも

情や不当な要求

全体で最も多かったのは

SLへの相談内容で、

相談できる」

委の事前了解を得て直接 管理職、又は教職員が教

「保護者からの過度な苦

て教委が相談をする」だ

「学校管理職又は

不登校等生徒指導-

上の諸

る。

すなわち①不登校の

OLOプランを前倒しす

公表した2022年度

文部科学省が10月4日

学べる学校づくり等のた

体調の変化の早期発見、

早期支援を目的とした

「心の健康観察」の推

人1台端末を活用

町村で構築されている。 相談体制は88・5%の市

への相談体制の構築が求められているが、相談体制がある

談」できるという手順が多かった。

の全国の教育委員会の現調査は2022年度間

SLに相談できる体制

いる。

なかった。

置予定、

63自治体は来年

46自治体が今年度中に配

の対応」など、保護者対

=書面での回答要求) 者からの苦情や要求(例

応が占めた。また「いじ

は26件だった。相談手段

生徒数が約11万4000

相談を受けていない 00件、うち学校内外で

い児童

宅等から学べる教育支援

センターのICT環境整

教育支援センター

度以降の配置予定として

めに係る対応」も少なく

は

いずれの自治体でも

状。スクー

ルロイヤ

で83%、指定都市で80 がある自治体は都道府県

最も多かった理由は「自のない中核市、市町村でいる。またSL配置予定

中核市で4・5%、

県

、指定都市、

相談する手順で都道

道府県のみ「オンライン」

った。10月16日に国は関いずれも過去最高件数だ

が「メール」を上回った。

学校・教委からSLに

話

「メール」の順。

数が約8万2000件で

援学校のいじめの認知件

総合的拠点機能の強化、

めてい

②心の小さなSOSの早

小・中・高・特別支

が最も多く、

枘が多かった。また相談は「教委の事前了解を得て学校が直接相

創刊 昭和36年7月 ©教育家庭新聞社 1部 480円

> 构 紙氏 ΠÉΠ 蠶

食育・学校給食特集・

第74回全国学校給食研究協議大会が開催され、 の全体会で文科省初中局健康教育・食育課の南野課長 が学校給食の現状と課題を説明。調査結果を元に「食 の指導」に関する栄養教諭への期待を述べた

環境教育・SDG s ·······5 面

SDG s に関する授業が盛ん。その反面で実践のコ ツがわからないという声も少なくない。全国小中学校 環境教育研究会・關口寿也会長は「学校内だけで完結 しようとするのでなく、外部の組織や企業、地域と連 携すること」と助言する。

徳川家康と天下統一への大舞台となった関ケ原が注 目されている。その古戦場に設置された岐阜関ケ原古 戦場記念館は、映像や資料で体験的に歴史を学べる教 育旅行の学習施設だ。

福島・南相馬市は児童生徒数減少の影響で、学校給 食の安定的供給が課題。その解決に向け、単独調理だ ったところを市内小中学校3000食をまかなう給食セン ターに集約し、今月7日から公募型プロポーザルを開

「聴く」読書、オーディオブックが注目されてい る。東京・渋谷に期間限定の「聴ける本屋さん」がオ ープンした他、チェーン店がフェアを開催。多様な読 書スタイルを発信している。

連

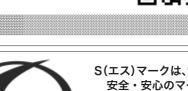
教職員のメンタルヘルス おいしい献立写真

第99回…1面 第6回· …2面

■X (旧 Twitter) @kyoikukatei



■KKS Webはこちら→





S(エス)マークは、電気製品の 安全・安心のマークです マークのついた電気製品は、

安全基準を満たしているので、 安心してお使いいただけます。 Sマークは冷蔵庫・テレビなど 約7割の電気製品についています。冷蔵庫の扉の内側やテ レビの後ろ側などに表示されています。

電気製品認証協議会 (SCEA)

〒160-0022 東京都新宿区新宿1丁目18番13号 協建新宿1丁目ビル4階 TEL03-5362-7077 FAX03-3358-5558



